文紙フェア Watch 各社の新製品

筆ペンで始める写経セット

○…あかしや

あかしやは、趣味用品と年賀商材、インバウンド商材を中心に紹介。

趣味用品では、若い世代にも親しまれている写経のすそ野を広げようと企画した筆ペンをセットに組んだ「あかしや筆ペン写経セット」（10月初旬発売予定）を提案。

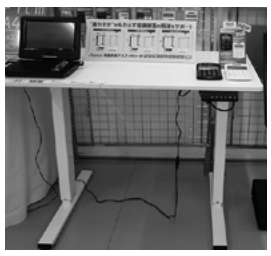
あかしや筆ペン写経セット

セット内容は、あかしや新毛筆「古都」1本、写経用紙16枚、お手本14枚、写経の手引き、書き写し用クリップ2個。価格（税抜）1700円。什器セットも用意。

「古都」の本体軸のデザインは、温かでほっこりする癒しの色味と柄をセレクトした「癒しシリーズ」と、凹凸の質感が味わえる印傳風の和紙をセレクトした「傳（でん）」シリーズで展開、各10柄を揃える。「書き写し用クリップ」は、薄めの写経用紙とお手本がずれないように固定できる便利なクリップで2個入り。

多彩な機能搭載 電動昇降デスク

○…アスカ


9月発売の電動昇降デスク

アスカは、9月発売予定の「電動昇降デスク」をはじめ、強風に強い「転倒防止シリーズ」の新モデル、抗菌タイプの軽減税率電卓、女性向けの防犯ブザー、フィルムの詰まりや巻き込みを軽減する「ラミネート専用のキャリアシート」、インテリアに映えるコンパクトタイプの「マイクロカットシュレッダー」など、秋発売の新製品を紹介。

「電動昇降デスク」は、上下スイッチで簡単昇降するデスク。あらかじめ天板の高さを3つ登録できる「セットメモリー機能」、昇降中に天板の衝撃・衝突を感知する「衝突防止機能」、子どもが誤って昇降しないように操作をロックする「チャイルドロック機能」などの便利で安全な機能を搭載。加えて、自社開発の天板の横揺れ防止機構（特許出願中）を採用している。天板幅1000ミリ、1400ミリの3種類、120ミリ、1400ミリの3種類、天板のカラーは木目（脚部ブラック）とホワイト（脚部はホワイト）を用意。

強風に強い「転倒防止シリーズ」は、重しになるペットボトルが外から見えない同社独自の機構が好評。角度調整が可能でタテ・ヨコに対応する「アルミ枠のポスタースタンド」と、木製の「三脚イーゼル」が新登場。

女性向けの防犯ブザーは、ボンボンアクセサリータイプと車のライトで光る反射タイプの2種類が登場。どちらも大人の女性が持ちやすいデザイン。

退職願・退職届 手軽で、便利に

○…ササガワ

ササガワは、絵入りぽち袋や年賀ポスターなどのシーズン商材と、ラッピング用品、事務用品を紹介。

ラッピング用品では、想いを贈る付箋「のしふせん」と「のしメッセージ」を紹介。桜、梅、ミモザなど季節を感じる各6柄展開。プレゼントや土産品に一言メッセージを書いて貼るだけで、気持ちを伝えることができる。価格（税抜）は各400円。

より便利・簡単に作成できる「退職願・退職届」

事務用品では、需要が増えている「退職願・退職届」のラインアップに、面倒な手書き部分を省いた「簡単作成 退職届・退職願 履歴書付き」を発売。本文は手書き部分が印刷されており、日付、名前、宛名を書いて捺印するだけ。下敷き付きで書く場所を迷わない。郵送用の封筒付き。価格（税抜）は、1セット460円

建築現場で活躍 マグネットフック

○…サンケーキコム

サンケーキコムは、建設現場で好評の錆びに強い強力マグネットフック「ステンレスマグネットフック」やグループ会社のアイ・エス発売の新商品を紹介。

超強力マグネットフック

「ステンレスマグネットフック」は、錆に強いステンレス素材の超強力なマグネットフック。180度回転する便利なスイング式。耐荷重は用途に合わせて選べる3キロ、7キロ、12キロ、18キロの4種類を揃える。パッケージは箱入りとブリスターパックの2種類を用意。参考価格は耐荷重3キロは箱入り620円、ブリスターパック650円。

アイ・エスの新商品は、透明両面ゲルテープなどの各種テープ、削らずに書ける鉛筆「金属ペンシル」（キャップ式とノック式の2タイプ）、プラスチック素材でできた「プラ色えんぴつ」。11月上旬発売予定の「プラ色えんぴつ」はプラスチック素材を採用した環境に優しい色鉛筆。12、24、36、48色の4種類のセットを発売。

店頭で映えるアクリル角印

○…サンビー

サンビーは、印章用品・一般文具と、オリジナルブランド「サンカケル」や人気作家さんとのコラボ商品を中心に紹介。

アクリル角印「縁起はんこ」

印章用品では、新商品の「縁起はんこ」を紹介。「縁起はんこ」は、幸福・縁起をコンセプトとしたアクリル角印。デザインは縁起の良いモチーフを①日本の伝統的な紋様をモダンにクラシックに表現した「紋（もん）」②彩り豊な和柄と水引を印象的にあしらった「結（むすび）」③華麗なデザインと花などの植物に対し象徴的な意味を持たせる花言葉をテーマに優雅さと透明感を表現した「華（はな）」の3つのシリーズに分けて、各6柄を展開。既製品のほか、オリジナルな印刷を施してノベルティやギフトにも活用できる。

サンカケルブランドの新商品は、人気の消しゴムはんこ作家・ericさんデザインの浸透印スタンプ「スケジュールアイコンスタンプ」。1アイテムにアイコン4柄を連結したスタンプで、持ち運びに便利なクリップ付き。価格（税抜）は各800円。9月発売。

包んで錆防ぐ気化性防錆紙

○…ヒサゴ

気化性防錆紙

ヒサゴは、インバウンド集客サポート商材、キャラクター文具、オリジナルブランドの「アントワサンク」新商品、サステナブルや新機能を提案した新タイプの包装資材などを紹介。

「アントワサンク」からは、「ネコの推し仕草ふせん」とデコシール「マイファボ」が登場。「ネコの推し仕草ふせん」は、上質紙とクラフト紙の2種類の異なる素材で展開。猫好きにはたまらない、猫の仕草をイラストで表現している。6柄展開。価格（税込）は各418円。「マイファボ」は、水彩風&線画のシールで、重ね貼りが楽しめる。全8種類。価格（税込）各286円。

新タイプの包装資材では、サステナブルな梱包紙として注目を集めている「テープのいらない梱包紙」に加えて、包むことで錆を防ぐ気化性防錆紙「錆ニック」を紹介。「錆ニック」は、長いものから小さいものまで包める使いやすさを考えた防錆紙。いろいろな長さやサイズの金属製品を保管・郵送する際の防錆対策に対応する。価格（税込）は210ミリ×4・5メートル1540円、210ミリ×11・4メートル2530円。

フエキくんのアクリルクリップ

○…不易糊工業

不易糊工業は、「フエキくん」のステーショナリーとコスメを中心に紹介。

ステーショナリーの新商品では、フエキくんの「アクリルクリップシリーズ」が登場。

「アクリルクリップシリーズ」は、クリップタイプとスタンドタイプの2種類をラインアップ。「アクリルクリップ」はノートや手帳、本などのページ留めとしても活用できる。「アクリルクリップスタンド」は写真やカードを挟んで飾って楽しめる。ポーズを決めるフエキくんの各2柄展開。価格（税込）各418円。

アクリルクリップシリーズ

飾って楽しめるバードルーラー

○…ベロス

ベロスは、クリップ各種と雑貨アイテムの新商品を紹介。

雑貨アイテムでは、インテリアやディスプレイに活用できる極彩色の野鳥をデザインしたアクリル定規「バードルーラー」、ネコをモチーフの「キャットミラークリップ」が登場。

「バードルーラー」は、透明アクリル素材に極彩色の野鳥をプリントしたインテリアにもなるアクリル定規。デスク周りや部屋に飾って楽しめる。ギフト用途に対応するおしゃれなパッケージ入り。デザインはオウムとオオハシの2種類。価格（税抜）は各1800円。

「キャットミラークリップ」は、ネコモチーフの小型ミラー付きクリップ。裏側部分はおしゃれなキルティング風エンボス加工を施している。カラーはゴージャス感を演出するパールホワイト。価格（税抜）は350円。

㊨バードルーラー㊧キャットミラークリップ

新たな未来へテーマに

エコービッグコレクション

チャットGPT活用提案も

挨拶する村田社長

今年創業110周年を迎えるエコーマインド株式会社（村田和俊社長、大阪市）は、7月11日、大阪・天満橋のOMMビルで、「新たな未来へ！文具とともに」をテーマに、恒例の夏の見本市「エコービッグコレクション2023」を開催、文具店、書店、バラエティショップ、物産店など多岐に渡る業種、業態から300社600人が来場、活発な商談を展開した。

開会式で村田社長は「見本市の開催に向けて実行委員会を中心に全社員がエネルギー全開で進めてきた。人口動態、DX、デジタル化により、生活やビジネスに様々な変化が起きているが、上昇志向で明るい方向へ知恵を絞っていきたい。今回は話題のチャットGPTをノベルティギフトで活用する体験コーナーも企画した。AIの技術革新によって既存の仕事が代替可能と言われているが、人の価値、仕事の価値を見つめ直す機会ともなる。リアルな会話を通じて、商売のヒントやチャンスをつかみ取っていきたい」と挨拶。

㊤賑わう会場㊦チャットGPTの活用を提案

出展社を代表して、パイロットコーポレーション・北條純一執行役員国内営業本部長が「コロナの長いトンネルを抜け、ようやくコロナ前の日常が戻りつつある。今朝も新大阪駅に着くと、外国人観光客でごった返していた。駅に着いた観光客は、街に出かけて買い物に行く。文化的要素が強い日本の文具の良さ、クオリティの高さを外国人観光客にアピールして、日本の文具の認知度を上げることが業界の発展にもつながる。熱のこもったコミュニケーションからビッグな商談が成立することを願う」と挨拶。

続いて、祝電披露のあと、ソニック・佐々木康道社長が「良い情報を正確に伝えることがその後の展開につながる。良い情報を正しく伝えていこう」と呼びかけ、一本締めで開場した。

会場では80社（うち新規6社）が出展、新商品や季節商品、店頭企画コーナー向けの雑貨など幅広い商品を展示。営業担当者によるスタンプラリーを実施、顧客との関係強化を図った。

提案コーナーでは、オリジナル商品の企画・製造「オリジナル工房」をはじめ、防災用品、店頭向けの雑貨では、オープンキャンパス、ストラップ工房、ファイル工房、ノベルティ提案などを中心に紹介。ノベルティ提案では話題のチャットGPTの活用提案も行い、注目を集めた。

村田社長は「今年初めからWEB受注サービスをはじめ、デジタル化に取り組んでいる。店頭は苦戦しているが、インバウンド需要が回復し、物産店が好調。BCP、防災用品、ファニチャー関連、別製などの案件も増えている」と業況を説明した。

納涼ビアパーティー開催

大阪紙文具流通センター

協同組合大阪紙文具流通センター（堀隆理事長）の第31回納涼ビアパーティーは、7月14日午後7時から大阪市中央区のKKRホテル大阪「銀河の間」を会場にして開催した。

当日は組合員・賛助会員（31社）から282名が参加、真夏のひと時をビールで喉をうるおした。

同ホテルを会場にするビアパーティーは令和元年以来4年振りで、主催する組合の経営労務委員会寺浦浩之委員長が「コロナ禍前は360名超が参加していたが、今回はゆったりと座ってもらえるように工夫している。料理やドリンク、ビンゴゲーム、大抽選会で時間の許す限り大いに楽しんでもらいたい」と挨拶し、同氏による乾杯の発声でビアパーティーをスタート。

宴中、ビンゴゲームや抽選会で盛り上がった。

盛り上がったビアパーティー